

わたし 議会だより



休み時間はみんなで仲良く外遊び 吉田小学校

9月定例会

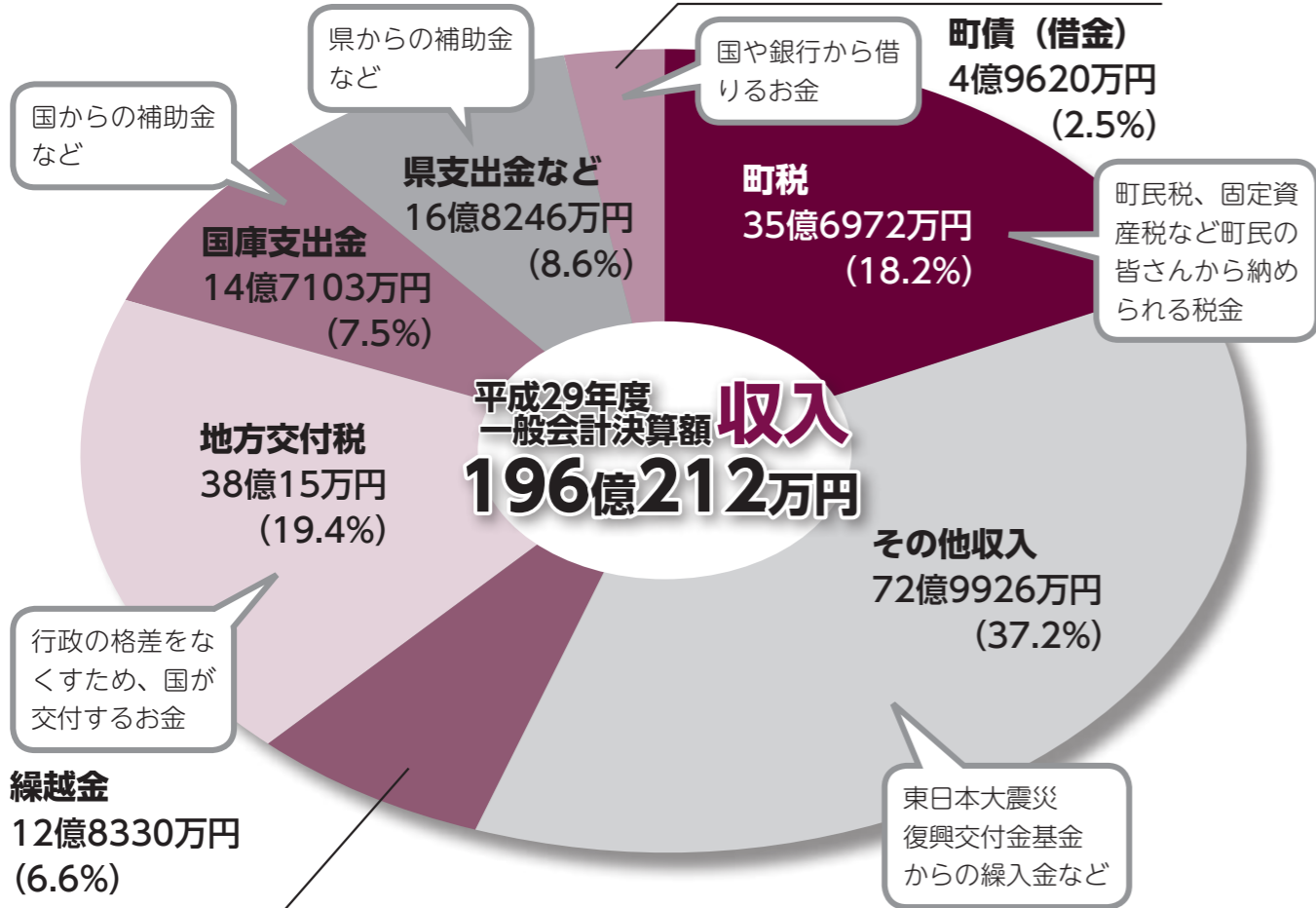
平成29年度決算 総額274億6千万円を認定	2
町政のここが聞きたい(10人が一般質問)	10
常任委員会調査報告	22



決算審査特別委員会現地調査の様子

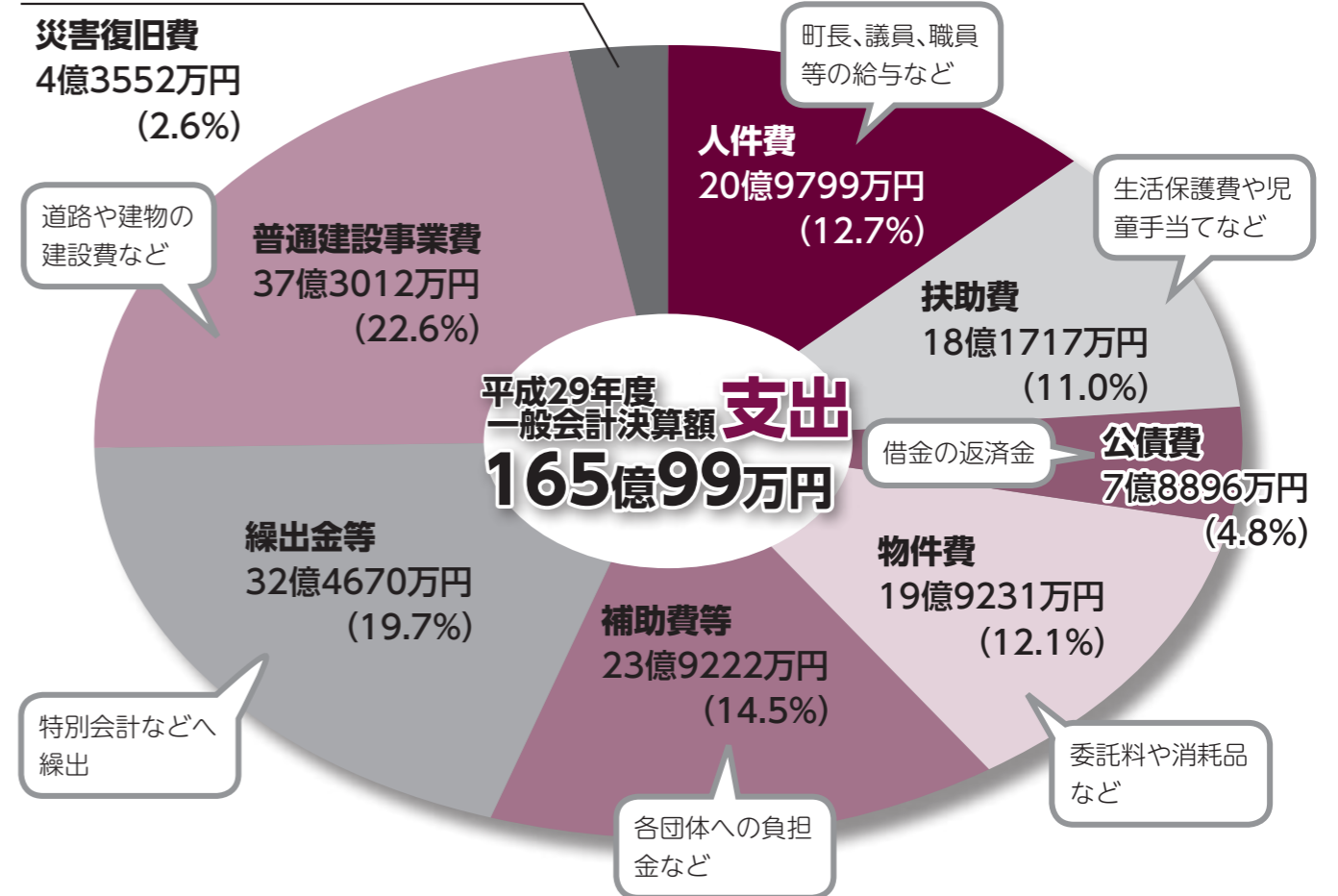


各種会計決算 274億6千万円



第20回巨理町議会9月定例会は9月3日から9月19日までの17日間の会期で開かれ、平成30年度一般会計補正予算など、26議案を審議しました。

また9月定例会では、決算審査特別委員会を設置し、平成29年度一般会計決算など11件の決算を4日間かけて審査し認定しました。



平成29年度会計別決算額表

(単位：万円)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	196億212万円	165億999万円	31億113万円
国民健康保険	44億4981万円	42億4738万円	2億243万円
奨学資金貸付	902万円	893万円	9万円
公共下水道事業	19億7716万円	19億2289万円	5427万円
土地取得	505万円	502万円	3万円
介護保険	28億4445万円	28億864万円	3581万円
介護認定審査会	557万円	557万円	0
わたり温泉島の海	2億6340万円	2億5670万円	670万円
後期高齢者医療	3億2291万円	3億2163万円	128万円
工業用地等造成事業	9867万円	9767万円	100万円
企業会計			
水道事業			
・収益的収支	9億7016万円	8億1816万円	1億5200万円
・資本的収支	2億623万円	4億7318万円	▲2億6695万円

平成29年度の一般会計並びに特別会計決算審査については、いずれも関係法令に基づいて作成され、計数等も諸帳簿と正確に符合しており、予算の執行及び事務処理についてもおおむね適正、かつ効率的に執行されているものと認めました。

一般会計の決算状況では、歳入歳出ともに前年度を下回っており、依然として震災前の財政規模を上回る状態が続いております。復興の早期完遂が最優先課題の中、平成31年度完成を予定している新庁舎、保健福祉センターの建設及び

公共施設の老朽化対策など、多額の財源を必要とするところが見られますが、国による財源措置は減少傾向にあり、町財政における財源確保は引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。

限られた財源を効果的かつ効率的に運用し、今後とも職員一人ひとりが公平・公正な視点を忘れず、創意工夫と事務改善に努め、町民との協働により、様々な資源を活用した「新たなまちづくり」をさらに進めたいことを期待いたします。

審査意見書



安藤 美重子氏
監査委員



澤井 俊一氏
代表監査委員

特別委員会

平成29年度決算は、渡邊重益委員長を選任し議長と議会選出監査委員を除く16名で、一般会計、特別会計、企業会計を慎重審議し認定しました。主な質疑を紹介します。

歳入

問 町税が前年比3.8%、1億3千万円増加している要因は。

答 主に町民税6100万円、固定資産税5200万円、給与所得の伸びと宅地、新築家屋が増加したことが要因です。

問 県地方税滞納整理機構への移管要件は。

答 悪質高額で、住民税50万円以上の滞納者です。

問 不能欠損処分（徴収不能）までの取り扱い

答 不能欠損は無財産、行方不明、死亡、生活保護等といった理由が対象となります。滞納者が生活困窮しないよう状況を見極め対応しています。

問 法人税が伸びており業種と今後の見通しは。

答 製造業、建設業、販売関係の全体的に伸びており、今後は若干の増加を見込んでいます。

問 放浪犬の保護件数15頭の処置は。

答 保護所に送り、飼育できる里親を探します。殺処分は確認していません。



工事場所を確認します



問 給食費の未納額が平成29年度まで873万円だが、理由と催促は。

答 督促状や戸別訪問を行い徴収に努力しているが、家庭の事情から納入に応じない保護者があります。

問 利子・配当金の各種基金を利率の高い金融機関に積立は。

答 高い利率で運用したいがリスクを避け、指定金融機関などの7金融機関に積立しています。

総括質疑

決算審査特別委員会に先立ち、総括質疑が行われました。総括質疑とは、審議する案件に対してなされる全般的な質問で、今回は2名の議員が登壇して行いました。

鈴木高行議員



入札制度改革による効果は

問 平成28年に工事関係の入札制度改革が実施されたが、財政的にどのような効果があったか。

答 改革着手前の工事落札率は、96.9%だったものが、平成29年度は86.5%、平成30年8月末では82.2%まで低下しています。落

札率低下による財政効果は、11億3千万余りの事業費の削減につながっています。

予定価格の設定について

問 入札予定価格は、直接工事費に共通仮設費等が加算されると思うが、どの程度加算されて予定価格が設定されるのか。

答 直接工事費積算後、共通仮設費、現場管理費、一般管理費を加算しています。加算率は工種によって異なるが、県のマニュアルによって積算した金額で、復興工事の場合は物価や人件費が大分上昇したため、直接工事費の約2倍の経費となっております。



事業費の執行率について

問 執行状況にばらつきがある。執行率の低い、農林事業費約57%、土木費約72%、災害復旧費約81%は、29年度決算のワースト3である。この要因と対策は。

答 執行率が低い主な要因は、繰越予算額が大きいことです。適正な事業の進捗管理を行う上でも、繰越予算額が過大にならないように努めます。



決算審査

効果は 成果は 適正か

主な使い道

●ふるさと納税事業支援業務委託料	1329万円
●みんなのわたり運営業務委託料	349万円
●コミュニティ助成事業補助金	250万円
●顧問弁護士委託料	64万円

総務企画

問 巨理町集会所建設補助金で中央コミュニティセンターの建設費と財源の内訳は。

答 事業費は249万9千844円です。県の事業で補助率、助成率については100%の事業になっています。

問 顧問弁護士委託料で、64万円程計上しているが、顧問弁護士の相談事例は。

答 総務課 月額5万4千円で委託契約しております。平成29年度中に相談のあった件数は11件です。

問 もっとはらこめし、ずっとはらこめし事業のクーポン券回収率が14.6%であるが、どの様に捉え、マーケティングする際により良い効果を生むためにどの様に工夫していくのか。

答 企画財政課 1次集客という事で仙台南郊、巨理町近郊に住んでいる方をターゲットに巨理町に来て頂く手法と、巨理町のイベントで配付して、再度来町して頂くような2つの手法を計画しております。



ふるさと納税返礼品のイチゴ

小野一雄議員



經常収支比率について

問 決算では92.7%と対前年比1.8%増加している。要因と今後の財政構造の立て直しは。

答 企画財政課長 財政構造の弾力性を判断する指標で、100%に近いほど財政の硬直化を示し、80%を超えると弾力性を失うとされています。悪化の要因は、平成28年度決算と比較し、平成29年度は歳入以上に歳出が増加したこと、事務事業を見直し、財政構造の立て直しに取り組みます。

保健福祉

主な使い道

- ・地域コミュニティ活動を活用した被災者生活支援事業費 1950万円
- ・障がい者等相談支援事業委託料 1357万円
- ・緊急通報システム整備事業受信保守点検業務委託料 68万円

問 災害公営住宅で暮らす方が孤立しないよう見守り等の支援体制は。

福祉課 社会福祉協議会の生活支援員並びに復興支援コーディネーターが災害公営住宅等のサロンづくりや、入居者同士による見守り体制を支援しております。

問 一人暮らしの高齢者に対する緊急通報システムの取り組みは。

福祉課 緊急通報システム事業については一人暮らしの安否確認をするうえでも重要な事業と考えております。この機械は固定電話が必要となる事業で、近年携帯電話を使用する高齢者も増えており、今後、携帯電話等での事業も考えております。

問 本町では就労継続支援(※)のA型とB型でB型が多くA型が少ない理由は。

福祉課 就労継続A型については以前町内に事業所がありましたが、A型の運営は厳しいというこ



えいむ巨理 (就労継続支援施設)

とで、途中でA型からB型へ事業所の変更届けがありました。本町にA型の事業所が設置できるよう、障がい者自立支援協議会を通じてながら検討していきます。

※就労継続支援A型 雇用契約を結んで仕事を提供する形態。

就労継続支援B型 雇用形態を結ばずに仕事を提供する形態。

生活環境

主な使い道

- 町営住宅等管理代行業務 4120万円
- 町道五十刈線外配水管布設工事(4工区) 3200万円
- 割山ズリ採取変更計画協議書等作成業務委託料 600万円
- 町道除雪作業委託料 292万円

問 放射性汚染廃棄物処理8000ベクレル以下の対応は。決算で計上がないが。

町民生活課 牧草になります。「すき込み」を阿武隈川河川敷と保有する農家の農地という事

で、平成30年12月からの計画です。

問 町営住宅等管理代行業務の人員費は。

施設管理課 県の住宅供給公社に委託しており、公社の職員は118名で巨理町に携わっているのは47名です。人件費1323万円の算出は、案分適用で6・4名分となります。

問 水道修繕工事24件あるが内訳は。

上下水道課 平成29年度の件数24件ですが、自然漏水17件、破損漏水5件、その他、空気弁のボックス交換です。自然漏水に関しては、ほとんどが塩化ビニール管であり、率にして47%です。

問 町道の除雪作業を依頼する基準は。

都市建設課 除雪の基準ですが、主に5センチ積もった時点で各業者に除雪作業の依頼を行っております。



割山採石場

道路工事が終了すれば割山ズリ切崩業務も完了ではないか。変更計画とは。

都市建設課 5年に1度計画の見直しがあり、平成34年度までの計画変更ですが、土量の数量増はなく、橋本堀が終われば完了の予定です。

農政商工労働

主な使い道

- seaside base 建設工事 1億2430万円
- 果樹花卉振興対策費 850万円
- 地方創生農林水産分野連携事業 100万円

問 地方創生農林水産分野連携事業で商品化したものは。

農林水産課 地元特産品を利用したフルーツ館を開発しました。巨理町はイチゴ、磐田市はメロン、日南市はマンゴーの果実を使用した合成品・保存料を一切使わない館です。

問 オリーブ栽培の進捗と今後は。

農林水産課 オリーブ栽培は栽培促進協議会に委託しています。今年の実りはあまりよくないと報告をうけています。今後は、オリーブの葉の利活用について検討しています。

問 企業訪問の成果は。

商工観光課 地元企業に面接の機会を設けていただき、巨理高校の生徒を雇用していただきました。



活用が期待される seaside base

問 seaside base(※)の幕と鉄骨の耐久年数は。

商工観光課 幕の耐久年数は20年です。都市建設課 鉄骨は錆びない塗装をしており、耐久年数は20年程度です。

※seaside base 荒浜地区にできた新たな交流拠点。

教育文化

主な使い道

- 図書館・郷土資料館事業 8249万円
- スクールバス運行経費 2803万円
- 社会体育事業 2290万円
- 公民館事業 2244万円
- スクールソーシャルワーカー活用事業経費 635万円

問 スクールバス運行業務委託の委託先とどの学区で運行しているか。

学務課 荒浜小学校と荒浜中学校はタケヤ交通、長瀬小学校は株式会社常南に委託しています。

問 学校にスクールソーシャルワーカーやカウンセラーを配置しているが、平成29年度ははじめの問題はなかったか。

学務課 いじめに関しては学校から報告は受けていません。

問 図書館で1472冊が除籍処分をしているが、除籍処分をするルールはあるのか。

図書館長 除籍する内規を図書館で定めています。それに基づいて廃棄処分をしています。

問 牛袋法印神楽と巨理枅取り舞保存会の活動は。

生涯学習課 町指定の無形文化財という位置づけで、地元のお祭りや地区の行事等で舞を舞っています。今後の伝承のために一生懸命努めています。

問 平成29年度から公民館事業が再開されているが、事業数が少ないと思うが。

吉田公民館長 事業を実施した後でアンケート調



牛袋法印神楽

査を行い、調査・検討しながら次年度に反映していきます。地区のまちづくり協議会で行っている講座等と重ならないように開催しています。

問 スポーツ賞で、大会出場に対して個人と団体の助成金は違うのか。

生涯学習課 世界大会は個人は3万円、団体は1団体につき10万円です。全国大会は、個人で1万円、団体は1団体につき5万円となります。東北大会は、個人が5千円、団体は3万円となります。

一般会計 補正予算 待機児童対策 小規模保育施設事業補助金として、2400万円追加！



くまさん保育園園児 (平成30年4月開園)

小規模事業保育施設整備
問 応募件数と決定した会社は。
子ども未来課長 7月23日から8月3日までエントリー期間で、受け付けた事業者は4事業者です。そのうち、正式な申し込みがあったのは2業者です。選定の結果福島市に本社がある株式会社ペンギンエデュケーションに決定しました。

スクールゾーン内危険ブロック塀等除却補助金
問 今後の調査で危険とされたが協力を得られない場合は。
都市建設課長 個人の財産ですので、もし倒れるような事故があったときは個人の責任対応となることを説明し続け、撤去について促していきま

問 半径500メートル以内から外れた通学路については、調査するのか。
都市建設課長 今回の調査は宮城県の建築部門と連携して行います。県の方では、半径500メートル以内を調査するとしています。広い範囲については学校やPTAが通学路の点検などをしていくので、情報共有していきたいと思います。

農業次世代人材投資事業
問 営農形態と規模は。
農林水産課長 榎袋で今年度農業生産法人を新規に立ち上げた方です。稲を中心とした主に飼料用米と、転作作物である代表として大豆を栽培しています。法人名は、株式会社ケイブランです。

避難道路新設・整備
問 公有財産購入と保証補填の内容は。
都市建設課長 路線は荒浜大通線で、場所は、塩釜巨理線との交差点付近の箇所となります。そこで、塩釜巨理線のほうに右折レーンがつかますので、その分の拡幅に伴い用地を取得するものです。面積としては1469・01㎡です。補償については、同じ箇所、交差点の周辺です。宅地部分の盛り土に関する補償となっています。

巨理中学校防火扉改修工事
問 防火扉改修工事自体はいくらか。
教育次長兼学務課長 210万円です。
問 その他の内容は。
教育次長兼学務課長 巨理中学校フェンス改修工事(テニスコート北側の駐車場になっているフェンス)と巨理中学校被服室暖房機更新工事(家庭科室)です。

入札参加業者9者中2者が失格、2者が辞退となっているが、辞退理由は。
企画財政課長 失格については、最低制限価格を下回ったためとなります。辞退届ですが、入札監視委員会から辞退の理由がわかるようなヒアリング調査が必要との指摘もあり記載様式を検討しております。

工事名
 平成30年度(復交)町道荒浜江下線橋梁架設工事
請負業者
 株式会社若名組
請負金額
 1億4536万8千円
 (落札率75・48%)

工事名
 平成30年度(復交)町道橋本堀添線道路新設(その2)工事
請負業者
 株式会社若名組
請負金額
 1億4958万円
 (落札率75・37%)

問 今後法人化を目指している件数は。
農林水産課長 現在、農業生産法人として立ち上げるとい話は伺っていません。

平成30年度9月補正予算の主な事業	
○小規模事業保育施設整備事業	2400万円
○避難道路新設・整備事業	1919万円
○巨理中学校防火扉改修工事外	708万円
○逢隈児童館渡り廊下解体撤去工事	628万円
○農業次世代人材投資事業	150万円
○スクールゾーン内危険ブロック塀等除却補助金	75万円

新規条例 消防広域化へ、行政事務組合規約変更 巨理町・山元町に、岩沼市が加わり初動体制強化

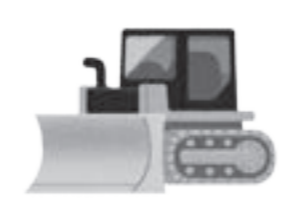
巨理地区行政事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び巨理地区行政事務組合規約の変更に関する条例
提案理由 平成31年4月1日から巨理地区行政事務組合に岩沼市が加入するため、組合規約を変更する条例です。
(全員賛成で可決)
問 広域化により、巨理地区の人員が手薄にならないか。負担経費は。
総務課長 巨理地区75人、岩沼市50人で、現在と同じです。毎年基準財政事業額による負担比率から、経費は巨理町40・2%、山元町18・9%、岩沼市40・9%です。メリットとして、特に逢隈地区の救急車の南東北病院への搬送に時間短縮がはかられます。
問 住民への周知は。
総務課長 住民への周知方法等については、今後協議会の中で決定されるものと認識しています。

巨理町消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
提案理由 火災のみを主とする機能別消防団員制度を導入し、地域防災力の役割を担う消防団員を確保するための改正です。
(全員賛成で可決)
問 消防団員は、現在何名か。また、機能別消防団員の募集は何名か。
総務課長 平成30年9月1日現在で、団員は384名です。今回の募集は10名位を想定しています。定数460名までの差引76名が募集範囲です。
※基金
 地方公共団体が特定の目的のために維持する不動産・有価証券・預金などの財産。

工事請負契約
工事名
 平成30年度(社総交)町道逢隈巨理線道路改良工事
施行場所
 巨理町鹿島地内外
請負金額
 1億4536万8千円
 (落札率75・48%)

巨理中学校防火扉改修工事
問 今後法人化を目指している件数は。
農林水産課長 現在、農業生産法人として立ち上げるとい話は伺っていません。

逢隈児童館渡り廊下解体撤去
問 解体の理由は。
子ども未来課長 昨年消防署の査察を受け、通路の内装材が防火性能不明と、指摘がありました。また、防火扉等の設置についても指摘を受けたところです。



町政のここが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを
ただ質すものです。今回は10人の議員が登壇し行いました。

鈴木邦昭議員 …… 11P

- ・防災無線が聞こえづらい
- ・ランデブーポイントの増設は
- ・小中学校エアコン設置は

佐藤アヤ議員 …… 12P

- ・食品ロス削減の取り組みは
- ・若い世代の入居基準の緩和は

木村 満議員 …… 13P

- ・公共料金を口座振替にしては
- ・空き家バンク制度を構築しては

小野典子議員 …… 14P

- ・英語力向上の取り組みは
- ・中学生海外派遣、要綱の見直しは

佐藤邦彦議員 …… 15P

- ・遊休農地・町独自の補助金を
- ・不登校の現状と取り組み

大槻和弘議員 …… 16P

- ・遼隈地区の水害(内水)対策は
- ・観光に民話等を活用しては

高野 進議員 …… 17P

- ・「学校運営協議会制度」導入は
- ・学校再編と施設改善計画は

佐藤正司議員 …… 18P

- ・全国学力テスト結果と対策は
- ・学校での働き方改革の取り組みは

渡邊健一議員 …… 19P

- ・三十三間堂官衙遺跡整備計画は
- ・農業従事者の今後の担い手育成は

渡邊重益議員 …… 20P

- ・どうする障がい者雇用施策は

防災無線が聞こえづらい

問合わせの都度、職員・業者が調整



鈴木 邦昭 議員

問 本町の、防災無線が
いまだ聞こえづらいつい
う声がある。町の考え
は。

町長 問い合わせをいた
だく都度、職員が拡声子
局の音声を確認したり、
保守業者にスピーカーの
方向調整、音の伝わるエ
リアを確保する等の対応
をとっております。それ
でも聞こえない場合は戸
別の受信機の設置対応を
とっております。

問 災害情報を聴覚障が
い者に伝える本町の取り
組みは。

町長 聴覚障がい2級以
上の方が希望された際に
設置する文字表示対応型
戸別受信機により、防災
行政無線の情報を文字に
変換して災害情報伝達を

行っており、町では聴覚
障がいをお持ちの方へ災
害に関する情報を発信し
ております。

ランデブーポイントの増設は

6カ所追加

問 平成28年10月よりド
クターヘリが運行開始し
た。本町の要請回数は。

町長 運航開始から、平
成30年8月31日まで亘理
消防本部がドクターヘリ
を要請した件数は8件で
す。

問 ランデブーポイント
(※)の看板設置は。

町長 今年度指定緊急避
難場所等の誘導及び説明
を表示する看板等設置に
係る亘理町避難誘導防災
サイン計画の策定を進め
ており、ランデブーポイ
ントの表示看板の設置に
ついても検討しています。

問 ランデブーポイント
の増設は。

町長 ランデブーポイン
トの増設について亘理消
防本部と協議及び現場確
認を行い、新たに6カ所
を追加することで宮城県
に調査を依頼しているこ
ろです。

※ランデブーポイント
ドクターヘリと患者
を乗せた救急車との待
ち合わせ場所。

小中学校エアコン設置は

国・県の動向をみて設置

問 本町各小中学校のエ
アコン設置は。

教育長 今年は西日本の
猛暑は想像を絶するよう
な暑さでしたが、経費節
減しながらエアコン設置
を実現した自治体もある
と聞いておりますので、
国・県の動向をみながら
設置を考えます。



ランデブーポイントに着陸するドクターヘリ



木村 満 議員

問 町が支払っている公共料金を口座振替にすれば省力化出来るのでは。
町長 総合発展計画における行政運営の改革の推進に基づき、電算化による事務処理の効率化を図るため、来年度からの口座振替実施に向けて指定金融機関と協議するなど、検討を行っているところです。

再質問 現在は、どのような決裁を経るのか。
会計管理者兼会計課長 担当課で課長まで決裁したのち、企画財政課で課



町の金庫番 会計課

再質問 費用対効果は。
会計管理者兼会計課長 費用対効果としては削減できる目安が支払いにかかわる事務職員の事務処理量となります。人件費として、年間約190万円費用が掛かっていると試算しています。口座振替を導入するコストが年間約40万円なので、年間約150万円の削減につながると考えています。

空き家バンク制度を構築しては

前向きに検討する

問 空き家の現状は。
町長 平成19年度に空き家調査を実施して以来、調査を行っておりません。平成19年度の調査では、空き家件数は78件でした。10年が経過し、東日本大震災に関連して解体されたものや新たに空き家になったものがあることから、当時と比較すると相当数変動しているものと考えています。
再質問 空き家の実態調査をしては。
町長 空き家の実態調査を実施するよう考えています。
問 空き家バンク制度を構築しては。
町長 既に多くの自治体を取り組んでおりますので、それらの内容を参考にしながら取り組みについて前向きに検討します。

※農地売買の下限面積要件
農地の売買は、原則、購入後の農地所有面積が50a以上でなければ売買できない。

来年からの実施に向け検討

公共料金を口座振替にしては

食品ロス削減の取り組みは

町広報紙やホームページ等で周知

問 食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。本町における食品ロス削減の取り組みは。
町長 平成29年度の可燃ゴミの量は7903トンでそのうち生ゴミは632トンです。生ゴミのうち211トンが食品ロスと推計されます。今後、食品ロス削減を意識して取り組んで頂けるよう町広報紙やホームページ等を活用し周知していきます。



食品ロスを減らす努力を

町長 もったいない気持ちを意識して取り組む事が大切です。町内の事業者に対しては商工会を通

問 町民と事業者が一体となった取り組みが重要と考えるが。
町長 働きかけていきます。食育の観点からも食品ロス削減の推進は重要と考えるが。

町長 平成31年度を目的に第三次巨理町食育計画を策定する予定です。食育推進会議の全体的な意見が前提とはなりません。食品ロス削減に関する取り組みも視野に入れた計画を策定したいと考えています。

問 残食を活用したバイオマス事業の現状と今後の考えは。
町長 中央工業団地内の一部にコンテナ型バイオマス発電システムを構築し、学校給食センター等の「残さ」を原料に実験を進めてきました。現在は試験運転を終え休止しています。本格的なバイオマス発電施設は総事業費が過大となることから建設予定地での計画実施は困難と考えています。

若い世代の入居基準の緩和は

現時点では考えていません



空き室が目立つ倉庭住宅

問 町営住宅の入居基準を緩和し、若い世代(子育て世代)の入居と、空き室や周辺の管理については。
町長 子育て世代の入居者が多くなると本来救わなければならない低所得者の入居の機会を減らしてしまうことになり、現時点では考えていません。空き室は現在47戸あり定期的に募集を行います。周辺管理は年2回の草刈り等適切に行っています。

遊休農地・町独自の補助金を

先進事例を調査の上、導入を検討



佐藤 邦彦 議員

問 遊休農地は農政の緊急課題である、現状は。農業委員会事務局長

平成29年度「利用状況調査」では、3518ha、3万657筆の内、遊休農地は70・9ha・796筆で全農地の2%である。高齢化等のため管理が困難となり増加しています。

問 遊休農地に対する指導内容は。農業委員会事務局長

農業委員15名、農地利用最適化推進委員15名で農地調査を行い、遊休農地の早期発見と利用調整や適正管理の指導を行っています。

問 遊休農地解消の支援策は。農業委員会事務局長

農家に対する支援策は農地の再生利用として、国の交付金制度を活用しており、農業振興区域内の農用地が対象です。

再質問 遊休農地の半数は国の助成対象外のため町独自の補助を。農業委員会事務局長

町独自の農地再生交付金については、先進事例を調査のうえ導入を検討します。



農地パトロールを実施!

英語力向上の取り組みは

英語を使う環境づくりを慎重に



小野 典子 議員

問 グローバル時代に求められる人材とは。教育長

語学力や主体性・積極性それに日本人としての資質を備えた人と言われています。

問 グローバル化に対応した小学校英語教育の取り組みと問題点は。教育長

次期学習指導要領に基づき、今年から小学三・四年生は外国語活動を、五・六年生は英語を正式な教科として学んでいます。

先生方の負担軽減のために専科教員の配置や外部人材の活用、研修会等を県に要望するほか、ALT(※)増員も考えていきます。



コミュニケーション能力のスキルアップ

※ALT
外国語指導助手。日本人の教員を補佐し、主に会話の指導にあたる外国人補助教員。

問 中学校の英語教育の問題点と改善策は。教育長

高校入試のために単語や文法に力を入れた指導が長く、聞く話すのスキルアップが不十分でした。四技能のバランスをとれた相手に育てるのできる子供たちを育てたいと考えます。

問 学校以外で英語を使う環境づくりをしては。教育長

どんな事業がふさわしいか慎重に検討します。

不登校の現状と取り組み

学校・保護者・地域 連携が不可欠



地域が支える不登校支援

問 不登校児童・生徒の現状は。教育長

年間30日以上欠席の不登校は、平成30年7月末で小学校4名、中学校33名で増加傾向にあり、不登校対策は緊急課題と捉えています。

問 不登校の要因をどのように考えているのか。教育長

小中学校とも登校への「不安の傾向」「無気力」。中学校は「学校での人間関係」が多い。家族の不仲、親による育児放棄等が登校困難にする場合があります。要因や背景は様々で特定するのは難しいです。

問 不登校への解決に向けた対応・取り組みは。教育長

学校だけでは困難で関係機関と連携しながら、スクールカウンセラー(※)や特別支援教育支援員19名を配置し、不登校と未然防止に積極的に取り組んでいます。

再質問 不登校の未然防止と健全育成へ地域と連携・協力の考えは。教育長

学校、保護者、地域が三位一体となって対応して行く、それが一番の解決策と考えています。

※スクールカウンセラー
児童生徒の心理相談業務の専門的な知識と経験を有する者

中学生海外派遣、要綱の見直しは

必要に応じ対応する

問 派遣事業の効果は。町長

「その後の進学や就職に生かされた」「自分への自信や積極性・多様性がもたらした」等の追跡調査結果から、十分な効果があると認識しています。

再質問 当町の文化やお国柄を知ってもらうための活動プログラムも必要ではないか。企画財政課長

現地中学校への体験入学やホームステイで異文化交流をする外、ホストファミリーへ日本食を提供することなども行っています。

問 国際感覚を継続させるため、地域の国際交流事業等への協力を参加条件にするなど、要綱の見直しをしては。町長

派遣事業後に開かれる国際交流まつりへの参加を促し、体験発表やボランティア活動も勧められています。必要があれば要綱の見直しも行います。



国際交流まつりでの体験発表

問 受け入れ事業には、どう取り組んできたのか。今後の考えは。町長

受け入れ事業も国際交流の効果は高いので、今後も実現の機会を伺っていききたいと思っています。

「学校運営協議会制度」導入は

高屋小にモデル校として導入



高野 進 議員

問 学校運営に地域住民が参加する「学校運営協議会制度」が昨年、法改正により導入されたが、本町の取り組みは、**教育長** 平成31年度、高屋小学校にモデル校として設置する準備を進めています。

問 現在県内では3市2町で制度を導入している。ポイントは、校長が作成する学校運営の基本方針は「学校運営協議会」の承認を得なければならぬとし、協議会は学校運営について教育委員会又は校長に意見を述べることが出来るが、危惧されることは、**①学力テストのクラス平均で「教職員の評価」に使われないか。**

②職員採用等の人事に介入されないか。
③教職員が子供を理解するため、地域の運動会やカラオケ大会等に優先参加し忙殺されないか。

教育長
 ①学力に絡んだ評価はあり得ません。
 ②人事への介入は規則で一切排除するよう学校側と協議しています。
 ③地域の行事への参加要請はオーバーワークにならないようにします。



モデル校の高屋小学校

学校再編と施設改善計画は

再編と整備は同時並行で

問 「学校施設等の老朽化対策及び児童・生徒減少に伴う学校再編」が本町教育の課題である。学校再編の検討状況といつ頃検討結果を示されるのか。
教育長 学校環境整備検討委員会において、議論をしています。今後の推移を十分に見定め、検討を重ねてからと考えています。

問 学校再編と学校施設の改善計画は、同時並行で行うべきと考えるが、**教育長** 児童・生徒の安心完全を考慮し、巨理町学校施設長寿命化計画に沿って整備に努めます。同時並行して、学校再編については、学校環境整備検討委員会等の意見を集約しながら検討していきます。

逢隈地区の水害(内水)対策は

必要性を含め、対応を検討します



大槻 和弘 議員

問 逢隈地区が水害対策のための、内水ハザードマップ作成事業から除外されているが、**町長** この事業は国の補助事業を活用し公共下水道区域(巨理・荒浜・吉田の一部)を対象として行う事業です。区域以外については町単独で多額の費用となるため、今後必要性を含め、対応を検討します。

再質問 逢隈の早川区早川と下郡区の横捲で集中豪雨時に冠水する場所があるが対策は、**都市建設課長** 現地調査を行い、対応に努めます。

問 タイムライン(防災行動計画)(※1)の活用の推進は、**総務課長** 防災訓練での



早川区早川の冠水状況

意見も今後活用します。岩沼の水位観測所(阿武隈川)の水位による避難判断等についてもチラシ、講習会等を活用しタイムラインを推進します。

問 防災無線と併用して防災ラジオ(※2)を導入しては、**総務課長** 「FMあおぞら」が開局することを受けて取り組みたいが、コミュニティFMとのシステム構築に要する費用を慎重に精査し検討します。

問 阿武隈川の氾濫に備えて「高速道路に避難階段の設置(今泉区)はどうなったか。
町長 ネクスコ東日本では、津波浸水地域以外の設置は難しいとの回答です。

再質問 ネクスコ西日本では、津波浸水地域以外でも設置している例がある。

総務課長 その様な事例を踏まえ、ネクスコ東日本に再度要望していきたい。

再質問 国は堤防断面拡幅工事を予定しているが、一時避難場所(高速と堤防の交差部付近)として利用するため早期着工を要望してはどうか。
町長 早期着工を要望していきます。

観光に民話等を活用しては 観光資源として広く紹介したい

問 レンタサイクル観光に民話などを活用してはどうか。
町長 民話等を観光資源として広く紹介する上で、スマートフォンやタブレット端末などで検索できるシステムを活用できるように検討します。

再質問 観光資源として安福河伯神社や鹿島三社等の活用もあるが、駐輪場やトイレの整備はどうするのか。
町長 財政的な部分もあり、全てとはいきませんが整備をしていきます。

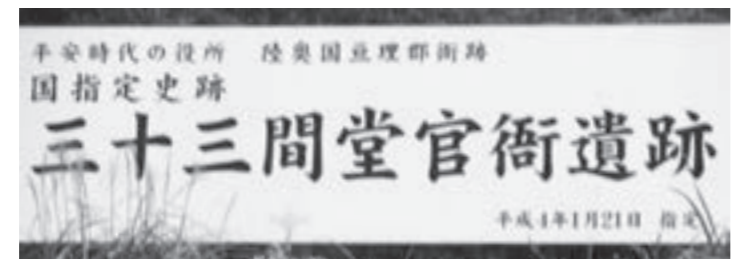
※1タイムライン
 災害が想定される3日前から、国・町・住民が時系列的に何をやるかを整理した行動計画表。
 ※2防災ラジオ
 通常のラジオとして使用し、緊急時は、自動で電源が入り、避難勧告等の防災無線と同様に地元災害情報を受信。大雨時でも聞ける。

三十三間堂官衙遺跡整備計画は 整備計画検討委員会を設置



渡邊 健一 議員

問 三十三間堂官衙遺跡基本整備計画策定の経過と進捗状況は。
教育長 文化庁、宮城県文化財課のご指導を仰ぎ計画策定の準備を進めてきました。今後は官衙遺跡や史跡整備など、各分野の専門家を中心として設置する整備計画検討委員会を開き、示されたことを、地域住民にも参加していただき、検討を重ねながら事業を進めていきたいと考えています。
再質問 整備計画検討委員会とは。
生涯学習課長 県の文化財課から専門家を入れて今後の整備についてできるもの、できないものの等の判断をするために設置する委員会です。



逢隈駅西側にある三十三間堂官衙遺跡

問 高齢化が進んでいる農業従事者の今後の担い手育成は。
町長 新規就農者を初め担い手の確保、農業従事者の高齢化の問題は、巨理町だけではなく全国的な問題です。町では町内の小学校において農家の方々と触れ合いながら米や野菜の作付、収穫の体験学習の支援や、巨理高校の1、2年生を対象に年4回イチゴ栽培の農業体験を実施し、将来の新規就農者の発掘、確保に向けた事業を実施しています。今後も新規就農者の確保、女性農業者の育成、農業経営体の組織化の促進などが必要と捉え、農業関係機関と協力し、国、県の補助事業を活用しながら、担い手の育成、支援に努めます。



稲刈り間近の吉田東部地区

全国学力テスト結果と対策は 算数と数学に特化した授業



佐藤 正司 議員

問 巨理町調査結果と分析はどうか。
教育長 国語、小学校は全国・県平均を下回っています。中学校のA問題は平均で、B問題は平均をやや下回った状況。算数・数学は、平均をやや下回ります。昨年度比較では小中学校とも数ポイント全国・県平均との乖離が縮まっていますが、この結果を真摯に受けとめ、対策を講じたいと考えています。
分析は、つまづく問題の誤答分析を行い、十分に定着していない内容を授業改善のポイントにし、各学校において対応策を吟味して、授業改善に生かしています。



わかる授業で学力向上

問 見える課題の取り組みは。
教育長 「基礎的・基本的な知識・技能」の確実な定着に課題が急務であります。その取り組みは、県総合教育センターの助言を受け、小中連携による算数・数学の授業力向上のサポート研修を実施し、算数と数学に特化した授業力向上を図っていきます。

問 支援が必要な児童生徒・家庭への対応は。
教育長 本町ではスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカー(※)等の専門スタッフを配置し教師、養護教諭と連携して効果的な対応で相談業務に当たっています。
※スクールソーシャルワーカー
児童・生徒が置かれている教育と福祉分野での活動経験・実績を有する者。

問 学校閉庁日の設定は。
教育長 働き方改革で、県教育委員会の月80時間を超えない指導のもと、今年度から夏季休暇5日間連続してとり、学校を閉庁にしています。この間は部活も原則禁止です。



学校もタイムカード導入

問 教職員の働き方に関する意識改革は。
教育長 小中学校にタイムカードを導入しており、把握に努めています。長時間勤務に対する教職員の意識変化が見えてきたと思っております。
2点目は部活動です。本町でも週に平日1日、土・日曜日のいずれか1日を休養日にする。また、1日の活動時間も平日は2時間程度。休み、土日の場合は3時間程度と指導しております。

学校での働き方改革の取り組みは タイムカード導入と部活週1休養

新規就農者の今後の担い手育成は 農林水産課長の確保、育成

問 圃場整備で整備された畑地の利用状況は。
町長 引き渡しが行われた農地は水田が約960ha、畑地が約100haです。
再質問 吉田東部の畑が荒れているということを知聞か。
農林水産課長 吉田東部地区の畑地の中、作付されていなかった未利用地調査をしましたところ、吉田東部2期地区内で約3haの未利用地がありました。今後、耕作する意思の有無については、所有者に確認します。

選挙の投票率向上をテーマに 先進地 山形県酒田市・金山町を視察

総務常任委員会

本町では近年、国政選挙はもとより最も身近な町長選挙、町議会議員選挙においても投票率が低迷している。投票率の向上は重要な課題であることから、県として全国1位の投票率である山形県の酒田市、金山町を行政視察した。

酒田市は、平成28年6月に選挙権年齢が18歳に引き下げられたことにより、この年齢層の投票率向上に重点を置き、地元の大学に期日前投票所の設置や、選管主催による選挙啓発出前講座として高校で選挙講座や模擬投票を実施するなど、選挙と投票の重要性を啓発する取り組みを実施し、若年層の投票率向上につなげていた。

また、金山町は常に投票率が80%前後と非常に高く、選挙に対する地域性もあるが、酒田市同様、若年層の対策に重点を置き、地元の高校の生徒による模擬議会や模擬選挙を行い、町の課題や

政治について提言することで、町づくりへの参加意識や政治への興味を育んでいた。双方とも、若い時の投票経験がのちの「投票には行くもの」という認識に繋がるとして取り組んでいた。



酒田市視察の様子

本町においても、町民の意識改革の推進、そして若年層への投票に対する浸透施策として、中学生や高校生への啓蒙する具体策を講ずる必要がある。

高齢者見守り支援の取り組みをテーマに 先進地 東京都稲城市・茨城県牛久市を視察

教育福祉常任委員会

本町の高齢化率が今後30%を超えることが予想される中で、高齢者が元気で生き生きとした社会を構築していくことは重要と捉え、先進地である東京都稲城市と茨城県牛久市を視察した。

稲城市は、高齢者の見守り支援として、地域住民や民間業者と提携して行う見守りや、民生委員、児童委員、ボランティア等による見守り、地域包括支援センターが行う専門的な見守り事業を行っている。また、高齢者が介護支援ボランティア活動をし、最大5000円のポイントを交付金として受け取ることで「介護ボランティア制度」を全国で初めてスタートさせている。ボランティア参加者の高齢者から「張り合いができた」等の喜びの声と共に、介護予防の効果にもつながっている。

牛久市は、小学校区毎に、地区社会福祉協議会を設立し、地区毎に様々な事業を実施し、ひきこもりや孤独死を防ぐための見守り支援を行っている。本町に於いても元気な高齢者が介護を必要とする人を支援するという「介護ボランティア制度」は、介護予防の効果が期待でき、介護保険料の負担軽減にも繋がることがから、今後導入に向けて検討をすべきである。また、見守りを更に充実させるため、多くの協力機関や協力者を得ることが重要と考える。



牛久市視察の様子

議会広報紙の編集技術向上をテーマに 先進地 宮城県川崎町・山形県川西町を視察

議会広報常任委員会

町民に議会広報を手にとって読んでもらうには、どのようなことに配慮し編集を行うべきか、多くの事例を学ぶため、宮城県川崎町と山形県川西町の2町を視察調査した。川崎町は、町民の声を、成人と子供の両方に求めている新鮮な広報づくりを展開しており、町議会広報全国コンクールでは優良賞等に数多く入選している。そのため多くの議会が視察に訪れていた。また、コラボレーターと言う名称で、3人を委嘱し紙面づくりに徹底していた。

川西町は字数の多いものは町民にも読まれないので、字数を少なくして読みやすいようにしていた。そして専門知識の持つアドバイザー制度を設け発行している。平成26年・27年2年連続最優秀賞受賞に輝いており、平成29年度は惜しくも第2位となったが、8年連続受賞の輝かしい実績をつくっていた。本議会広報

常任委員会は、今回の視察で得たこれらの知見を今後の編集に生かし、広報だけではなく広聴にも力を入れ、更に議論を深め、読みやすい議会広報紙づくりに努めて行く必要がある。



川西町視察の様子

新庁舎建設特別委員会

工事の進捗状況は順調 新庁舎の完成は平成31年9月30日を予定



進む庁舎建設 9月18日撮影

平成30年8月29日に新庁舎建設特別委員会が開催され、企画財政課から進捗状況について報告がありました。

現在は、全工程の15%程度の進捗で地盤改良工事、基礎工事が完了し、1階部分の工事を進めています。

当委員会からは公共ゾーン内へのヘリポートの必要性、計画に遅れが出ていないかなどの質疑がありました。

防災拠点としての機能を持つ新庁舎が、町民の皆様の集いの場所となるようにしっかりとした工事を施工してもらうよう完成まで町と一体となりながら注視していきます。

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望	公益社団法人巨理町シルバー人材センター 理事長 赤松儀郎		議員に配付

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

7月分

8月分

9月分

No.	内 容	支出金額
1	広報常任委員会先進地視察土産代(7/2~3宮城県川崎町、山形県川西町)	5,689円
2	若柳流翠修会チャリティーおさらい会祝儀	3,000円
3	巨理町消防団巨理分団後援会総会会費	5,000円
4	総務委員会先進地視察土産代(7/12~13山形県酒田市、金山町)	11,338円
5	巨理郡内経済団体との意見交換会会費	4,000円
6	巨理警察官友の会懇親会会費	6,000円
7月分計 6件		35,027円

No.	内 容	支出金額
1	産業建設常任委員会先進地視察土産代(8/21~22南三陸町、岩手県大船渡市)	11,157円
2	船岡駐屯地「ザ・フェスティバルinしばた」夕涼み会会費	2,000円
8月分計 2件		13,157円

No.	内 容	支出金額
1	元巨理町議会議員 弔電代	1,468円
2	陸上自衛隊東北方面隊五十七周年記念行事祝賀会会費	4,000円
3	元巨理町議会議員 花環代	10,800円
9月分計 3件		16,268円



議会を傍聴しませんか

◆ 次の定例会は

12月3日(月)~12月10日(月)の予定です。

そのうち一般質問は12月6日(木)、7日(金)を予定しています。役場仮設庁舎2階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。



議員の会議等出欠状況

平成30年7月1日~平成30年9月30日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 -…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
				鈴木高行	渡邊重益	小野一雄	佐藤邦彦	小野典子	高野進	安藤美重子	渡邊健一	高野孝一	佐藤正司	森義洋	大槻和弘	百井いと子	鈴木邦昭	木村満	熊田芳子	佐藤アヤ	佐藤實
			出席回数(回)	28	27	23	28	21	23	19	33	29	22	20	26	24	33	28	25	33	25
			会議回数(回)	29	27	23	28	22	23	19	33	29	22	20	26	24	33	28	25	33	25
7	2	月	議会広報常任委員会先進地視察調査	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	3	火	議会広報常任委員会先進地視察調査	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	5	木	仙南・巨理地方町議会常任委員長研修	研	研	-	-	-	-	-	研	-	-	-	研	-	研	研	研	研	研
	6	金	仙南・巨理地方町議会常任委員長研修	研	研	-	-	-	-	-	研	-	-	-	研	-	研	研	研	研	研
	11	水	7月臨時議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11	水	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	11	水	総務常任委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	12	木	総務常任委員会先進地視察調査	○	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	13	金	総務常任委員会先進地視察調査	○	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	17	火	総務常任委員会議会懇談会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	17	火	巨理地方町議会正副議長研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	研	研
	18	水	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	公	-
	18	水	巨理地方町議会正副議長研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	研	研
	19	木	巨理地方町議会正副議長研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	研	研
	24	火	宮城県町村議会議長会町村議会議員講座	研	研	研	研	研	-	-	-	-	研	研	-	-	研	研	-	研	-
	25	水	宮城県町村議会議長会町村議会議員講座	-	-	-	-	-	研	研	研	研	-	-	研	研	-	-	研	-	-
8	1	水	産業建設常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	○	-	○	○	-	-	-
	3	金	教育福祉常任委員会	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○
	3	金	巨理名取地区議会連絡協議会議員研修会	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研
	7	火	総務常任委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	8	水	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	20	月	産業建設常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
	20	月	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	21	火	産業建設常任委員会先進地視察調査	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
	22	水	産業建設常任委員会先進地視察調査	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
	28	火	議会運営委員会	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○
	29	水	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29	水	新庁舎建設特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30	木	宮城県町村議会議長会町村議会議員研修会	研	研	研	研	研	×	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研
9	3	月	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	月	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-
	4	火	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	木	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	木	議会運営委員会	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○
	7	金	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	月	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11	火	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	水	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	木	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	木	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	金	決算審査特別委員会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	火	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	水	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	水	議会運営委員会	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○
	26	水	教育福祉常任委員会議会懇談会	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-



Vol.02

わたりの未来

watari mirai

巨理小学校 1年生

岩淵 華音さん



大きくなったら、宝塚歌劇団のトップスターになりたい。バレエを頑張っています。勉強は算数が好きです。みんなでドッチボールする所があればいいな。

高屋小学校 4年生

菅野 慶嗣さん



将来の夢は、プロ野球選手です。AKツインズに入って、土・日の練習日は休まないで練習に頑張っています。にぎやかでやさしさにあふれる町がいいです。

荒浜小学校 2年生

片岡 愛翔さん



将来は、野菜を作る農家になりたいです。水泳を習っていて、目を開けて泳げるようになりたいです。安全に暮らしができるまちになるといいと思います。

長瀬小学校 5年生

海老澤 亜葵さん



夢は弁護士になって困っている人を助けたい。佐藤記念体育館で空手を週2回練習している。形が上手に出来たとき嬉しい。交通事故のない町がいいな。

逢隈小学校 3年生

青田 萌嘩さん



動物が好きなので、ペット屋さん。犬の散歩で、リードをしっかり持ち逃げさない。北海道の地震が大変だったので、みんなが安全な町。

吉田小学校 6年生

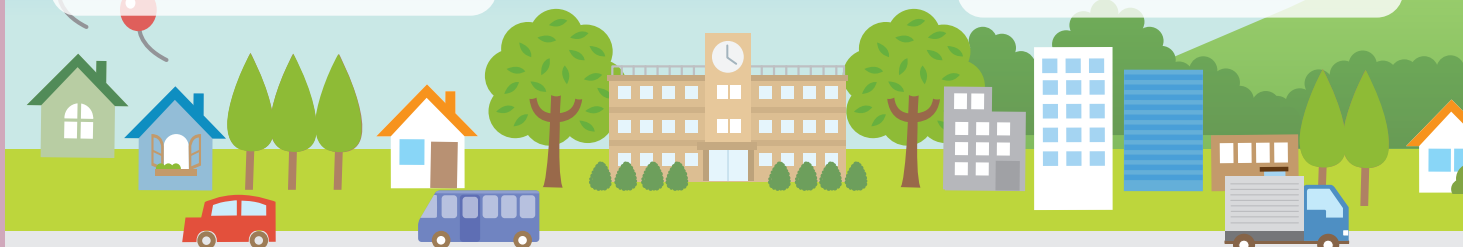
岸柳 彰吾さん



将来の夢はプログラマーになることです。そのためにも自主勉強を毎日わかりやすく力を入れて頑張っています。みんなが笑顔に楽しい町になるといいです。

広報常任委員会6名の委員が、町内6校ある小学校を訪ね、将来のゆめなど聴かせていただきました。

- ① 将来の夢は。
- ② いま頑張っていることは。
- ③ こんな町がいいな。



編集後記

味覚の秋、本町では「はらこめし」の季節となりました。町外から多くのお客さんが来訪されます。最高のおもてなしの心でおいしさと共に本町の良さが発信できるチャンスです。

さて、今年もあと二ヶ月となり議会だより141号は本年最終号となりました。いかがでしたか。

明年は「亥」の年です。私達広報常任委員六人、力を合わせ、更に読みやすく手に取って身近に感じて頂ける紙面づくりには猪突猛進して参ります。本年もご愛読頂きありがとうございました。

(佐藤アヤ)

議会広報常任委員会

- 委員長 鈴木 邦昭
- 副委員長 佐藤 邦彦
- 委員 渡邊 健一
- 委員 大槻 和弘
- 委員 木村 満
- 委員 佐藤 アヤ



議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧になれます。
<http://www.town.watari.miyagi.jp/>